

水との触れ合いを楽しむ来場者ら



自然が織りなす癒しの学校

◎せせらぎ魚っちんぐ

日吉一希を起こす会(会長・林健二)が主催する「せせらぎ魚っちんぐ」は7月14日、節安ふれあいの森で行われました。毎年、町内外から訪れた大勢の親子連れなどで賑わうこのイベント。会場では、ニジマスの溪流釣りやつかみ取りなどの他、小学生を対象に水生生物の勉強会が行われ、訪れた人たちは、さまざまな形で水との触れ合いを楽しんでいました。暑さを忘れさせるほどの涼しさを感じる空気の中、大勢の来場者が豊かな自然が作り上げた癒しの空間でのひとときを満喫していました。

シエル(手前)とゴエモン(奥)



可愛らしい仲間がお目見え

◎節安ふれあいの森に新しい仲間

7月8日、節安ふれあいの森に新しい仲間が加わりました。新たに仲間入りしたのは、「シエル」と「ゴエモン」の羊の親子。ブルーベリー畑で2頭はのんびりと過ごし、その旺盛な食欲で夏の間の草刈りに一役買っています。この2頭が見られるのは、9月初旬までの期間限定。その後は毎年、夏頃になると、節安ふれあいの森で仲のいい羊の親子の姿が見られるようになります。ぜひ、新しく仲間入りした可愛らしい親子の働きぶりを見に来てください。

最高の笑顔で記念撮影



強豪破り、栄冠に輝く

◎四国ブロックスポーツ少年団ソフトボール大会

「四国ブロックスポーツ少年団ソフトボール大会」は7月20日、高知県の津野町西運動公園多目的広場で開催され、鬼北町のスポーツ少年団ソフトボール部「鬼北ジュニア」が見事優勝を果たしました。四国内の強豪チームが出揃うこの大会に向けて、これまで懸命に練習を重ねてきた選手たち。武田英喜監督は今回の優勝について「1回戦での勝利がチームに勢いをつけた。寒い時期の練習を乗り越えた子どもたちの努力が報われた」と嬉しそうな笑顔で話してくれました。

日吉・コールナチュレルの発表



磨き抜かれた美声の競演

◎第18回鬼北洋楽グループ発表会

7月14日、鬼北洋楽グループ連絡会(会長・豊田珠美)が主催する「第18回鬼北洋楽グループ発表会」が近永公民館2階・講堂で行われ、町内外のコーラスグループ、4グループが出演しました。参加者全員による東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」の合唱で始まったこの発表会では、それぞれのグループが日々の練習の成果を順番に発表。美しく、伸びやかな歌声が会場全体に響き渡りました。終始、和やかな雰囲気の中で行われた発表会。1曲歌い終わるたびに、観客からの盛大な拍手が会場を包み込みました。